

沼津市教育基本構想実施計画

(令和3～7年度)

令和3年3月

沼津市教育委員会

目次

I	実施計画の策定に当たって	1
II	実施計画	
	第1章 人間力を磨く教育	
	第1節 確かな知性の育成	2
	第2節 豊かな心の育成	5
	第3節 健やかな体の育成	10
	第2章 地域総がかりで取り組む教育	
	第1節 地域が学びを育て、学びが地域を育てるまちの推進	11
	第2節 生涯を通じた学びの推進	13
	第3節 人づくりとまちづくりの一体的な推進	16
III	主な事業等	17

I 実施計画の策定に当たって

1 策定の趣旨

沼津市教育委員会では、これからの沼津の教育の方向性を明確に示し、教育施策を総合的に進めていくための指針として、平成21年1月に「沼津市教育基本構想」を策定し、平成27年3月には、社会情勢に鑑み、これを改定しました。

また、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として、令和2年12月に新しい「沼津市教育大綱」が策定されたことを受け、新しい「沼津市教育基本構想」も令和3年3月に策定しました。

そこで、「沼津市教育大綱」や「沼津市教育基本構想」に示された理念や方向性の具現化を図るため、「沼津市教育基本構想実施計画」についても更新し、具体的な施策を実施していきます。

2 計画の期間

「沼津市教育基本構想実施計画」の期間は、「沼津市教育大綱」及び「沼津市教育基本構想」と同様、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

3 計画の進行管理

本書に掲げる「主な事業等」については、各事業等の目標と達成に向けての手順を明らかにしつつ、その進行状況を検証することにより、事業等推進のPDCAサイクルを徹底し、「沼津市教育基本構想」の理念や方向性の実現に向けて、毎年度の予算の編成や事業等の推進に反映していきます。

そのため、「沼津市教育基本構想実施計画」についても、掲載事業等の見直しや新たな事業等の追加など、必要に応じて修正し、弾力的な運営を図っていくこととします。

II 実施計画

【表の見方】

- ◆節・項は、「沼津市教育基本構想」に対応しています。
- ◆主な事業等については、主要な事業を記載していますが、それ以外にも、学校・園等の教育活動において、理念の実現を図っています。
- ◆主な事業等の番号は17ページ以降の「Ⅲ 主な事業等」に対応しています。
- ◆主な事業等の【参考】は、教育委員会所管以外の事業等を参考として示しています。
- ◆主な事業等の【再掲】は、事業内容が複数項に該当するため、複数回掲載された事業等を示しています。

第1章 人間力を磨く教育

社会情勢がめまぐるしく変化し、予測が困難な時代を迎える中、自分らしくたくましく生きていくためには、「知」すなわち確かな知性、「徳」すなわち豊かな心、「体」すなわち健やかな体をバランスよく育て、個の資質を高めていくことが重要です。

夢と志を持って、可能性に挑戦するために必要な力を確実に育てていくため、「知・徳・体」の育成により人間力を磨く教育を推進していきます。

節	項	目	施策の方向	主な事業等
確かな知性の育成	知を高める学びの充実	(1) 確かな学力の育成	ア 遊び、学びの充実 幼稚園・保育所・認定こども園等において計画的に構成された教育環境の下で、幼児の自発的な遊びや体験を通じた学びの十分な確保に努めます。	1 民間保育所等施設整備事業【参考】 2 幼稚園運営管理事業 3 私立幼稚園教育支援事業
			イ 学習の基盤となる資質・能力の育成 子供たちが変化の激しい予測困難な社会において、主体的に判断し他者と協調して生きていくために必要な、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力の育成を図ります。	4 言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科） 5 ICT活用教育推進事業 6 研究・美術活動推進事業 7 理科教育推進事業 8 理科教育振興事業 9 教職員研修センター運営事業（調査研究）
		(2) 読書活動及び図書館活用の推進	ア 読書活動の推進 発達段階に合った本を読む環境を整え、幅広い読書活動や豊かな読書経験を重ねることにより、自分とは違ったものの見方や考え方を広げたり身に付けたりしていくことができるよう、読書環境の向上に取り組みます。	10 親子絵本ふれあい事業【参考】 11 言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置） 12 図書館自主事業
			イ 図書館活用の推進 図書館では、読書習慣を確立し、生涯にわたり学び続けられるよう、幅広いジャンルの図書を整備・更新や、資料の電子化などの環境整備を進めるとともに、各種図書館サービスの充実を図ります。 また、学校図書館を言語活動や探求活動の場と位置付け、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した図書館活用を推進します。	13 言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）【再掲】 14 図書館資料整備事業 15 図書館電子化推進事業 16 図書館サービス拡充事業

節	項	目	施策の方向	主な事業等
Ⅰ 確かな知性の育成	2 グローバルな視点を持つ人の育成	(1) 国際教育の推進	英語をはじめとする外国語教育の推進に努めるとともに、体験的な学習や問題解決的な学習などを通して、物事に柔軟に対処する力や、論理的に表現する能力、コミュニケーション能力等を身に付けられるよう、学びの広がりや深まりのある授業づくりに努めていきます。	17 言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科） 【再掲】 18 国際理解教育推進事業 19 国際理解教育体験事業（隔年実施）
		(2) 英語教育の推進	幼児期においては、日常生活の中で、異なる文化に触れる活動に親しんだり、英語に慣れ親しむきっかけをつくらたりする環境を整備します。その上で、小中学校においては、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」といった4技能を総合的に身に付けていきます。高校においては、4技能をバランスよく伸ばしていくことはもとより、社会の諸課題に向き合いながら、沼津を愛しグローバルな視点で地域社会を創生するグローバル人材の育成を目指します。	20 言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科） 【再掲】 21 みんなで受けよう！英検事業 22 国際理解教育推進事業 【再掲】 23 国際理解教育体験事業（隔年実施） 【再掲】 24 イングリッシュデビュー事業 25 青少年体験学習推進事業（イングリッシュアドベンチャー）
	3 知を支える教育環境の充実	(1) 子供の学びを支える教育環境の整備	ア 系統的な学びのシステムの確立 小中、中高のそれぞれにおいて、経営理念や運営、学習指導、生徒指導等の方針を共有し、教育のベクトルを揃えることで、系統的な学びの確保を目指します。	26 言語教育による表現力・読解力育成事業（小中一貫教育） 27 児童生徒指導訪問事業 28 学校教育・家庭教育「地域絵がかり」推進事業（小中連携） 29 中高一貫教育推進事業（中高の連携）
			イ 個別最適な学びと協働的な学びの実現 子供の力を最大限引き出し、学力の向上を図るため、ICTを活用し、個別最適な学習や効果的な協働学習を展開していきます。 また、ICT環境の整備や教員のICT活用指導力の向上に努めます。	30 ICT活用教育推進事業 【再掲】 31 市立高校ICT活用教育推進事業
			ウ 教職員が子供と向き合う環境の整備 教職員が、一人一人の子供と向き合うことに専念できる環境整備を図ります。	32 ICT活用教育推進事業 【再掲】 33 学校教育・家庭教育「地域絵がかり」推進事業（教員の支援） 34 学校給食公会計化推進事業

節	項	目	施策の方向	主な事業等
I 確かな知性の育成	3 知を支える教育環境の充実	(1) 子供の学びを支える教育環境の整備	エ 教職員の資質・能力の向上 一人一人の教職員が、個々の課題解決のために、主体的に研修に取り組むことができる体制の充実を図り、計画的な支援に努めます。	35 教科指導研究事業 36 教職員研修センター運営事業
			オ 学校規模・学校配置の適正化の推進 子供たちにとってよりよい教育環境を整備するとともに、教育の質の更なる充実を目指し、学校規模・学校配置の適正化を推進します。	37 学校規模・学校配置適正化推進事業 38 学校施設整備事業
			カ 施設設備の充実 子供たちが安全・安心で充実した学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備や維持管理を適切に行い、その充実を図ります。	39 小中学校営繕・改修事業（教室環境の充実） 40 小中学校営繕・改修事業（安全対策） 41 小中学校営繕・改修事業（施設整備） 42 市立高校施設改修事業
		(2) 学習の情報及び機会の充実	広く市民に対して生涯学習に関する情報発信を行い、市民が学ぶことのできる機会の充実を図ります。	43 市民大学開設事業 44 生涯学習推進事業（「さんさんだより」の発行）
		(3) 知を支える社会教育施設の充実	ア 図書館の充実 他の社会教育施設等との連携を推進するほか、電子書籍サービス等の拡充など、市民の生涯学習の支援機能を充実します。 また、各園等、学校、家庭、地域との連携を図り、子供の読書活動を推進します。	45 図書館電子化推進事業【再掲】 46 地域、保育所、学校等との連携の強化 47 図書館自主事業【再掲】
			イ 博物館の充実 子供たちが郷土の偉人の功績や昔の生活を学ぶ地域学習の場として利活用できるよう、学校教育と連携した取組を進めます。 また、学芸員等の調査研究成果を公開するほか、資料や図書を閲覧する場を設けることで、市民の自主的な学習を支援します。	48 歴史民俗資料館管理運営費（特別展・企画展開催事業） 49 明治史料館管理運営費（企画展開催事業） 50 戸田造船郷土資料博物館管理運営事業

節	項	目	施策の方向	主な事業等		
2	豊かな心の育成	社会と関わる力の育成	(1) 基本的な生活態度や習慣の確立	幼児期においては、自立心とともに、自己の主張と抑制のバランスを取る力を育み、基本的な生活習慣の形成を図ります。また、学齢期においては、各教科、道徳科、総合的な学習の時間や特別活動等、教育活動全体を通して、生活習慣の確立を図ります。	51 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（小中一貫教育） 52 沼津市幼児教育研究協議会補助金（幼児期・学齢期の円滑な接続に配慮したカリキュラムの編成）	
			(2) コミュニケーション能力の育成	ア 遊びの充実	遊びを通して、友達と過ごす楽しさを味わったり、自分の存在感を感じたりして、様々な感情の交流をする機会を創出します。	53 幼稚園運営管理事業【参考・再掲】
				イ 相手の考えを受け止め、自分の思いを表現する態度の育成	人間関係を構築するためのコミュニケーション能力とその基礎となる言語能力の向上を図ります。	54 言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】 55 沼津市幼児教育研究協議会補助金（幼児期・学齢期の円滑な接続に配慮したカリキュラムの編成）【再掲】
			(3) キャリア教育の推進	将来、子供たちが社会人・職業人として自立していくために必要なキャリアプランニング能力、課題適応能力等を育成するため、各発達段階に応じた勤労観や職業観を形成します。	56 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（職業体験等） 57 中高一貫教育推進事業（キャリア教育） 58 伝統技能体験事業【参考】	
			(4) 持続可能な開発のための教育(ESD)の推進	環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な地球規模の課題を自らの問題として捉え、配慮・行動できるよう、持続可能な開発のための教育を推進します。 また、幅広い世代を対象とした環境教育の機会を設け、顕在化している環境問題への認識を促すため、市・事業者・学校が連携した環境教育を推進します。	59 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（実践的環境教育） 60 地球温暖化対策推進事業【参考】 61 環境を大切に作る人づくり推進事業【参考】 62 自然環境保全事業【参考】 63 生活環境保全事業【参考】 64 SDGs 教育推進事業 65 言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】 66 国際理解教育推進事業【再掲】 67 国際理解教育体験事業（隔年実施）【再掲】 68 郷土の歴史と偉人学習事業 69 博物館所蔵古文書等調査整理事業 70 史跡等活用事業 71 地域史保存活用事業 72 消費者行政経費【参考】 73 地震防災啓発事業【参考】 74 自主防災会活性化事業【参考】 75 防災訓練事業【参考】	
(5) 青少年による体験活動等の推進	子供たちの感性や知的好奇心の育成及び創造性の向上を図るために、学校や家庭では、経験できない体験型の学習を創出します。	76 青少年教育推進事業 77 青少年体験学習推進事業				

節	項	目	施策の方向	主な事業等	
2	2	豊かな心の育成 社会を生き抜く力の育成	(1) 防災教育の推進	<p>災害から生命や身体を守るため、自ら考え、判断し、行動する力を身に付けられるよう、防災教育の充実を図るとともに、地域との連携を密に取り、施設・設備などの安全対策を強化します。</p> <p>各園等と学校においては、施設の立地条件や地域の実情などを踏まえた防災計画を策定し、様々な災害を想定した防災訓練を年間の教育計画に位置付け、防災教育を進めます。</p>	78 学校安全計画の作成及び取組 79 救急救命研修事業 80 地震防災啓発事業【参考・再掲】 81 自主防災会活性化事業【参考・再掲】 82 防災資機材整備事業【参考】 83 防災訓練事業【参考・再掲】
			(2) 交通安全教育の推進	<p>各園等、学校、家庭、地域、関係機関が連携し、地域総がかりで交通事故から市民を守る取組を進めます。</p>	84 通学路安全推進事業 85 交通安全父母の会連合会補助事業【参考】 86 交通安全推進事業【参考】
			(3) 防犯教育の推進	<p>子供たちにとって安全・安心な環境確保のため、各園等と学校、家庭、地域などが組織的に対応するとともに、子供自らが自分の身を守ることができるよう、発達段階に応じた指導を進めます。</p>	87 学校安全計画の作成及び取組【再掲】 88 防犯まちづくり事業【参考】 89 青少年教育センター運営事業
			(4) 学びを止めない危機管理体制の整備	<p>大規模災害やウイルス感染症等の発生時にもつながりを維持し、学びを止めない体制を整備します。</p>	90 ICT活用教育推進事業【再掲】 91 市立高校施設改修事業【再掲】
			(5) 情報モラル教育・メディアリテラシー教育の推進	<p>情報社会における正しい判断や望ましい態度を育てるとともに、安全に生活するための知識や技能、健康への意識を育てる取組を進めます。情報モラルやメディアリテラシーについて、学校、家庭、地域が共に考え、適切な関わり方を身に付けていく機会の充実を図ります。</p>	92 ICT活用教育推進事業【再掲】 93 市立高校 ICT活用教育推進事業【再掲】
			(6) 主権者教育の推進	<p>社会を形成する者としての意識を醸成し、自身が課題を多面的・多角的に捉え、判断する力を育むための主権者教育を推進します。</p>	94 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（職業体験等）【再掲】 95 青少年健全育成推進事業（わたしの主張大会、高校生しゃべり場 in ぬまづ、新成人議会）
			(7) 消費者教育の推進	<p>あらゆる年齢層の市民を対象として、行政、学校、地域、事業者等と連携・協働し、主体的に判断し責任を持って行動できる消費者を育成します。</p>	96 生涯学習推進事業（出前講座）【参考・再掲】 97 消費者行政経費事業【参考】 98 消費生活相談員による消費者教育出前講座の実施

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2 豊かな心の育成	3 自他を尊重する心の育成	(1) 自尊感情・自己肯定感を高める取組	子供たちが様々な体験を通じて成就感や達成感を味わい、それを他者から認められたり、ほめられたりするような場を設定することで、自己肯定感を高めていきます。	99 私立幼稚園協会補助金 100 家庭児童相談事業【参考】
		(2) 多様性を尊重する教育の推進	地域に暮らす全ての人々が、お互いの人権を尊重し、個性を認め合いながら安心してともに暮らすことができるよう、多様な性の在り方に対する理解や多文化共生、ノーマライゼーション等に向けて取り組むとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現や働き方改革に取り組みます。	101 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（福祉体験等） 102 中高一貫教育推進事業（総合学習、探究活動） 103 多文化共生推進事業【参考】 104 男女共同参画推進事業【参考】
		(3) いじめを許さない学校を目指した取組	子供、教職員、保護者、地域が、いじめに対する共通認識を持ち、いじめは絶対に許されないという規範意識を醸成し、いじめの未然防止を図ります。 また、いじめの積極的かつ正確な認知に努め、早期対応につなげます。	105 いじめ対策生徒指導推進事業
		(4) 青少年のための健全育成の推進	家庭、地域、行政、関係機関が連携・協力し、青少年の健全育成を図ります。 また、青少年が各自の意見や考えを共有する場や、教養や技術を身に付ける場を提供します。	106 青少年対策事業 107 青少年健全育成事業 108 成人式事業 109 青少年教育推進事業【再掲】 110 青年教育推進事業 111 ゆめとびら舟山運営管理経費 112 各種団体補助金 113 青少年教育センター運営事業【再掲】

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2	4	(1) 感性を育む教育の推進	ア 自然や幅広い世代、地域との触れ合い 心を揺り動かすような豊かな生活体験や自然体験の充実を図るとともに、異年齢交流の機会や地域とのつながりの場を設けていきます。 また、幼児期の子供たちが、学齢期につながる資質・能力を育むために、異年齢交流の機会や地域とのつながりの場を設けます。	114 沼津市幼児教育研究協議会補助金（世代間・地域との交流の促進）
			イ 豊かな心の育成 道徳教育の充実を進め、豊かな体験を通じた心の育成や感性・情操を豊かにするための機会の創出を図ります。また、芸術文化に触れる機会を設け、豊かな心の育成を図ります。	115 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（交流活動等） 116 庄司美術館管理運営事業 117 若山牧水記念館管理運営事業 118 芹沢光治良記念館管理運営事業
		(2) 読書を通じた心の育成	ア 本に親しむ 読み聞かせなど、家庭における読書習慣の確立を支援するため、市立図書館をはじめ、各地区センター図書室では、幅広いジャンルの図書を整備します。	119 図書館資料整備事業【再掲】 120 図書館電子化推進事業【再掲】 121 親子絵本ふれあい事業【参考・再掲】
			イ 読書習慣の確立 幼稚園・保育所等において、読み聞かせ等、読書に親しむ機会や読書環境の充実を図るとともに、家庭に向けて読書の大切さを啓発します。	122 言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）【再掲】 123 地域、保育所、学校等との連携の強化【再掲】
			ウ 自ら本に手を伸ばす子供の育成 子供が本に親しむ時間を確保するため、年間計画における読書の時間を位置付け、学校図書館の授業等における活用を図ります。 また、発達段階や興味関心に合った本の整備など、学校図書館における環境の整備に努め、児童生徒の読書活動を支援します。	124 言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）【再掲】

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2 豊かな心の育成	4 感性豊かな心の育成	(3) 自ら体験する	<p>ア 五感を通じて学ぶ体験活動</p> <p>子供たちに新たな気付きをもたらす五感を通じて学ぶ体験活動の充実を図るとともに、主体的に地域の行事やボランティア活動に参加しようとする態度を育みます。</p>	125 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業 (主体的体験等)
			<p>イ 創造力、探求心の育成</p> <p>地域の教育資源を積極的に活用し、実際の自然、社会、文化、スポーツなど、五感を働かせて体験しながら学ぶ機会を創出します。また、地域の人と一緒に活動することや、働く人の様子を見聞きすること、音楽や芸術を鑑賞し感想を述べ合うことなど、多くの人と関わり合いながら学ぶ機会の充実を図ります。</p>	126 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業 (主体的体験等)【再掲】 127 中高一貫教育推進事業 (総合的探究活動)
		(4) 市民の芸術文化環境の充実	市民による自主的な芸術文化活動を促進し、市民が直接体験する機会を提供するとともに、練習や発表、鑑賞の機会の充実に努めます。また、沼津の文学風土に触れる機会を提供します。	128 芸術文化振興事業 129 まちなかコンサート開催事業 130 文学のまちづくり推進事業 131 魅力ある文化芸術発信事業
		(5) 人々に潤いを与える文化施設	質の高い音楽や舞台芸術を鑑賞する場としてだけでなく、目的に応じて使い分けが可能なホール機能を維持するとともに、日頃の芸術文化活動の場として利活用できる施設の充実を図ります。	132 市民文化センター管理運営事業
		(6) 地域特有の文化風土を生かした教育の推進	地域特有な文化風土を、後世に継承していくため、文化資源を収蔵展示する施設等においてイベントや企画展等を実施するなど、地域に根差したものとして学んでいく機会を提供します。	133 庄司美術館管理運営事業 134 若山牧水記念館管理運営事業 135 芹沢光治良記念館管理運営事業

節	項	目	施策の方向	主な事業等
3 健やかな体の育成	1 体力の向上	(1) 体力の育成	幼児期から自ら進んで運動に親しむ資質・能力を身に付け、自ら心身を鍛えられるよう、自発的な遊び・学びの確保に努めるとともに、授業や行事、部活動などの指導、家庭・地域社会との連携を通じて、子供たちの体力を育成します。	136 幼稚園運営管理事業 【参考・再掲】 137 部活動推進事業
		(2) スポーツ機会の充実	健康の増進や体力の向上のため、ライフステージに応じたスポーツ機会の提供、高齢者や障害のある人などが参加しやすい環境の整備、スポーツを支える人材の育成・活用の充実を図ります。	138 部活動推進事業【再掲】 139 いきいきスポーツ推進事業【参考】 140 体力づくり教室運営事業【参考】 141 健康づくり推進事業【参考】
	2 健康の保持増進	(1) 健康教育の推進	市民の健康意識の向上を図り、自発的な健康づくりの取組を促進するとともに、健康に関する主体的な学習を積み重ねることにより、生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培います。	142 学校保健会事業費交付金 143 薬学講座 144 学校保健関係事務経常経費 145 健康づくり推進事業【参考・再掲】 146 成人健康教育・相談事業【参考】
		(2) 健康な心と体を育む食育の推進	食育の推進を通して、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人を育てます。	147 食育推進事業 148 学校給食衛生管理事業 149 地産地消研究事業 150 食育推進事業【参考】 151 食育や地産地消に関する事業【参考】 152 魚食普及・地産地消推進事業【参考】

第2章 地域総がかりで取り組む教育

市民の価値観やライフスタイルが多様化する中、持続可能な社会を築いていくためには、地域における人と人とのつながりを深めるとともに、地域に貢献できる人材を育て、豊かで活力ある地域社会を実現することが重要です。

地域の物的資源や人的資源を生かしながら生涯を通じた学びを促進し、人づくりとまちづくりの連携を推進していきます。

節	項	目	施策の方向	主な事業等
Ⅰ 地域が学びを育て、 学びが地域を育てる まちの推進	Ⅰ 郷土を愛する心の 育成	(1) 地域学習の 推進	地域の歴史や先人の働き等を学ぶことや、地域の課題を解決する過程を通して、郷土に対する愛着や誇りを育み、将来の地域社会を担う人材の育成につなげていきます。	153 郷土の歴史と偉人学習事業 【再掲】 154 沼津の魅力発信推進事業 【参考】
		(2) 郷土を学ぶ 教育施設の 充実	博物館等において、資料の収集・整理と適切な保管に努め、地域の成り立ちや暮らし、偉人の功績などを伝える貴重な資料を次世代に引き継ぎます。	155 歴史民俗資料館管理運営費 (特別展・企画展開催事業) 【再掲】 156 明治史料館管理運営費 (企画展開催事業)【再掲】 157 戸田造船郷土資料博物館管 理運営事業【再掲】
		(3) 文化財の保 存・活用	国民共有の財産である史跡や天然記念物、有形文化財等については、後世に残していくために、適切な整備や管理、保存を進めます。また、史跡めぐりや体験学習、地域での出張展示など、歴史資源を活用して文化財に触れる機会を提供します。文化財の魅力などを市民に向け啓発することにより、文化財を守り、活用していく担い手の育成に取り組みます。	158 博物館所蔵古文書等調査整 理事業【再掲】 159 史跡等保全整備事業 160 史跡等活用事業【再掲】
		(4) 地域史の活 用	沼津市史や戸田村史の編さん過程で収集した資料などについて適切に保存管理し、調査研究の成果を市民に提供するなど活用を図ります。また、歴史資料などを継続して収集するとともに、行政文書等について適切な保存に努めます。	161 地域史保存活用事業【再掲】 162 図書館資料整備事業 (地域資料の情報提供) 【再掲】

節	項	目	施策の方向	主な事業等
1 地域が学びを育て、 学びが地域を育てる まちの推進	2 地域における教育の 推進	(1) 家庭の教育 力の向上	ア 家庭教育の推進と子育てネットワークの構築 妊娠・出産、子育てに関する相談事を受け止める体制の充実や、講演会や座談会の開催等を通じ、子育てに関する悩みの共有と軽減を図り、保護者同士の横のつながりの構築と、家庭の教育力の向上を図ります。	163 社会教育振興事業（自信がもてる子育て講座・家庭教育講座支援事業・家庭教育支援チーム出前講座） 164 家庭児童相談事業【参考・再掲】 165 児童虐待防止対策事業【参考】 166 地域子育て支援事業【参考】 167 母子教育相談・乳幼児健康診査事業【参考】
			イ 保護者による活動の充実 保護者による活動の充実を図るため、保護者団体の活動を支援します。	168 社会教育振興事業（家庭教育講座支援事業） 169 沼津市 PTA 連絡協議会運営費補助事業
		(2) 地域の教育力の向上	地域の多様な主体が協力し、親子の育ちを応援することや充実した時間を過ごすための環境づくりを推進します。また、地域行事への参加やボランティア活動など、地域社会との関わりを通して、子供たちがこれからの時代に必要な力や、地域への愛着や誇りを育むことができるよう、地域が人を育て、人が地域をつくる循環の実現を図り、地域の発展の担い手となる人材の育成に努めます。	170 地域子育て支援事業【参考・再掲】 171 青少年を健やかに育てる会運営費補助金 172 地域コミュニティ事業【参考】
		(3) 学校と地域との連携・協働の推進	コミュニティ・スクールの導入等により、学校、家庭、地域が当事者意識を持ち、目標やビジョンを共有しながら、能動的に学校運営に参画する、地域総がかりの体制づくりを推進します。	173 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（コミュニティ・スクールの推進） 174 生涯学習推進事業（地域学校協働本部設置） 175 子どもの居場所づくり推進事業【参考】
(4) 地域スポーツ活動の推進	体力づくり教室や行事等の開催により、スポーツへの参加機会の確保を図るとともに、地域スポーツの大きな役割を果たすスポーツ推進委員や地区体育委員会の活動を支援し、地域スポーツの推進を図ります。	176 スポーツ推進委員の活動支援【参考】 177 学校開放事業（屋外運動場・体育館） 178 スポーツ広場整備事業【参考】 179 いきいきスポーツ推進事業【参考・再掲】		

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2	生涯を通じた学びの推進	(1) 学びの場と 機会の充実	ア 地域に根ざした学習活動の推進 地域住民のニーズを適切にくみ取りつつ、地域の自主性・主体性を生かし、地域に密着した学習活動を推進します。また、地域における学習活動を推進する人材の育成に努めます。	180 生涯学習推進事業(生涯学習地域推進員育成・各講師派遣・さんさん学習フェスティバル)
			イ 高齢者の生涯学習の推進 高齢者が、生きがいのある明るく健康的な社会生活を送ることができるとともに、地域のなかで知識・技術・経験を生かせる場を提供します。	181 社会教育振興事業(高齢者学級) 182 生涯学習推進事業(まちなか)
			ウ 障害のある人の生涯学習の推進 障害のある人が、いつでも気軽に生涯学習に参加できる環境の整備と、情報の発信に努めます。	183 社会教育振興事業 184 市民大学開設事業 185 生涯学習推進事業
			エ 図書館を活用した生涯学習の推進 何歳になっても市民が学び続けることができるよう、所蔵資料を充実させるとともに、地域の情報の拠点として様々な情報発信に努めます。 また、まちづくり、産業振興、健康・福祉など多様な分野と連携を図り、地域の活性化につなげます。	186 図書館資料整備事業【再掲】 187 図書館電子化推進事業【再掲】 188 地域、保育所、学校等との連携の強化【再掲】
		(2) 生涯にわたって親しむ スポーツの 充実	ア スポーツ活動の推進 スポーツに親しみ、関心を寄せ、習慣化を図ることができる環境を整えます。また、各種スポーツ大会を支援するとともに、指導者の育成支援に努め、競技スポーツの人口の拡大や競技力の向上を図ります。	189 スポーツ振興事業【参考】 190 アスリート連携事業【参考】 191 沼津サイクルツーリズム推進事業【参考】 192 アスルクラロ沼津ホームタウン推進事業【参考】 193 フェンシングのまち沼津推進事業【参考】
			イ スポーツ施設の整備 既存施設の適切な維持・管理や計画的な改修とともに、利用者の需要等に応じて施設の整備充実を図ります。	194 屋外運動場夜間照明施設整備事業【参考】 195 社会体育施設運営事業【参考】 196 新屋内温水プール整備事業【参考】 197 総合体育館整備事業【参考】

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2 生涯を通じた学びの推進	1 へ学びの支援続ける人	(2) 生涯にわたって親しむスポーツの充実	ウ スポーツ環境の整備・充実 関係団体との連携を強化し、ニーズに合った支援に取り組みます。また、関係団体との連携をとりながら、指導者育成の支援、ボランティアが活動できる場や情報の提供などを通じて、スポーツ活動を支える人材の育成や活動の充実を図ります。	198 いきいきスポーツ推進事業 【参考・再掲】 199 スポーツ関係団体補助金 【参考】
		2 学びの連続性の確保	(1) 幼稚園・保育所・認定こども園等の連携 子供の生活や発達の連続性を踏まえ、教育・保育を一体的に捉えた幼稚園・保育所・認定こども園相互間の連携、さらに行政、関係機関等との連携を図ります。	200 沼津市幼児教育研究協議会補助金（園間の連携）
	(2) 幼児教育と小学校教育の円滑な接続 各園等と小学校が、組織的・継続的な情報交換に努めるとともに、幼児期から学齢期における発達の流れの理解を図ります。	201 幼保小連携協議会		
	3 誰一人取り残さない支援体制の構築	(1) 切れ目ない支援の充実 障害のある子供とその家族が、子供の状況に応じた専門的な支援を受け、安心・安定した生活を送ることができるよう、個々のケースに合わせて的確に対応するとともに、関係機関が連携し、各ライフステージに応じた切れ目ない支援の充実を図ります。	202 多様な保育サービス事業 【参考】 203 児童発達支援センター運営費【参考】 204 就学支援事業 205 母子教育相談・乳幼児健康診査事業【参考・再掲】	
		(2) 多様なニーズへの対応	ア 外国人児童生徒等への支援 外国人児童生徒等の困り感に寄り添い、日本語学習や日本語による教科等の学習への支援を行うとともに、保護者や指導者に対し、適切な支援を行います。	206 学校教育・家庭教育「地域絵がかり」推進事業（外国人児童生徒支援）
			イ 特別支援教育の充実 子供や家庭に寄り添い、個に応じた教育的ニーズを踏まえた効果的な指導が行えるよう、関係機関等と連携した体制づくりに取り組みます。 また、障害のある子供とない子供がともに学び、互いを尊重し合う心を育むインクルーシブ教育システムを推進します。	207 特別支援教育推進事業 208 就学者介助費用補助事業

節	項	目	施策の方向	主な事業等
2 生涯を通じた学びの推進	3 誰一人取り残さない支援体制の構築	(2) 多様なニーズへの対応	ウ 不登校の子供への支援 不登校の未然防止に向けて、魅力ある学校づくりを進めるとともに、不登校の早期発見、早期対応に努めます。また、不登校児童生徒に寄り添いつつ、必要に応じて関係各課及び外部機関と連携する中で、児童生徒の社会的自立を図ります。	209 教育相談推進事業 210 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（教育相談）
			エ 性的マイノリティの子供へのきめ細やかな対応 SOGI・性的マイノリティの子供と他の子供それぞれへの配慮の均衡を図りながら、学校生活を送る上での適切な支援を図ります。	211 SDGs 教育推進事業 212 男女共同参画推進事業【参考】
		(3) 教育相談の充実	関係者が十分に連携しながら、悩みを抱えた子供や保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努めるとともに、専門家による助言を行うなど、学校以外でも相談できる体制を整えます。	213 学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（教育相談）【再掲】 214 教育相談推進事業【再掲】
		(4) セーフティネットの充実	学校を子供の貧困対策の要として位置付け、貧困家庭の子供たちを早期に生活支援や福祉制度につなげていくことができるよう、学校、行政、各福祉機関等の支援ネットワークの連携強化を図ります。また、深刻化する児童虐待を早期に発見できるよう、学校体制を整えます。	215 居場所づくりコーディネーター事業（令和4年度から）【参考】 216 児童虐待防止対策事業【参考】

節	項	施策の方向	主な事業等
3 人づくりとまちづくりの一体的な推進	1 自分らしいライフスタイルを実現できるまちづくりとの連携	市民が地域資源等について学べる機会やまちづくりについて子供たちとともに考える機会の創出、お互いの人権を尊重し、個性を認め合う教育を推進します。また、働き方改革の推進や、地域における交流拠点や子育てをサポートする場としての学校施設の活用など、教育を取り巻く環境の充実を図ります。	217 沼津の魅力発信推進事業【参考・再掲】 218 多文化共生推進事業【参考・再掲】 219 男女共同参画推進事業【参考・再掲】 220 公民連携リノベーションまちづくり推進事業【参考】
	2 地域の宝を活かすまちづくりとの連携	学校の授業等において、本市のスポーツや伝統的な地域の祭り、歴史・文化資源等の活用を図り、郷土の魅力への気付きや興味、関心を喚起し、地域への愛着を育むとともに、認知度向上につなげます。	221 沼津の魅力発信推進事業【参考・再掲】 222 沼津の魅力満喫事業【参考】 223 まちなみ景観形成推進事業（景観まちづくり学習）【参考】 224 沼津サイクルツーリズム推進事業【参考・再掲】 225 アスルクラロ沼津ホームタウン推進事業【参考・再掲】 226 フェンシングのまち沼津推進事業【参考・再掲】
	3 安全・安心のまちづくりとの連携	子供から高齢者まで市民一人一人の防災意識を高めるとともに、学校、家庭、地域、関係機関の連携により通学路の点検や登下校の指導を実施するなど、交通事故や犯罪から市民の命を守るための交通安全意識や防犯意識の向上を図ります。	227 防災訓練事業【参考・再掲】 228 交通安全父母の会連合会補助事業【参考・再掲】 229 交通安全推進事業【参考・再掲】 230 防犯まちづくり事業【参考・再掲】
	4 環境と共生する持続可能なまちづくりとの連携	学校教育における様々な機会を捉えた環境教育・学習の推進や、環境保全意識の醸成を図るとともに、市民一人一人が日常生活と環境との関わり方について理解を深め、持続可能な社会の構築を目指して、自主的かつ積極的な環境の保全や美化活動への取組を推進します。	231 なぎさクリーン事業【参考】 232 地球温暖化対策推進事業【参考・再掲】 233 環境を大切に作る人づくり推進事業【参考・再掲】 234 自然環境保全事業【参考・再掲】 235 生活環境保全事業【参考・再掲】

Ⅲ 主な事業等

第1章 人間力を磨く教育

第1節 確かな知性の育成

第1項 知を高める学びの充実

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
1	民間保育所等施設整備事業	子育て支援課 【参考】	民間保育所や認定こども園の施設整備を実施することにより、保育環境の整備と保育内容の充実を図り、子育て支援に寄与する。
2	幼稚園運営管理事業	子育て支援課 【参考】	大平幼稚園で、幼児教材の購入や施設機械警備、設備保守点検など、子供たちが安全で安心な生活を送ることができるよう、園の運営や施設の維持管理を適正に行う。
3	私立幼稚園教育支援事業	学校教育課	私立幼稚園の教職員の資質向上を目的とした研修・研究等や、職員の福利厚生に資する経費に補助をし、幼児教育の環境整備・推進を図る。
4	言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）	学校教育課	児童生徒の「聞く力」「話す力」の向上を図りつつ、コミュニケーション能力や感性・情緒の基盤である言語能力を育成するため、「読解の時間」と「英語の時間」からなる特別な教育課程である「言語科」の授業を実践する。
5	ICT活用教育推進事業	学校教育課	児童生徒1人1台端末等の整備を踏まえ、教員のICT活用スキルの向上、授業における実践等により、児童生徒が将来「Society5.0」の時代を生きていくために必要な情報活用能力の育成を図る。
6	研究・美術活動推進事業	学校教育課	児童生徒が学習の成果を発表する場として、小中学校美術展等を開催する。
7	理科教育推進事業	学校教育課	理科の授業の中で観察・実験・ものづくりなどの体験を積み重ねるとともに、創造力や探究心を高められるよう、児童生徒の発表の場として科学奨励事業や研究作品展を実施する。
8	理科教育振興事業	学校管理課	理科教育設備を充実させ、教育振興を図る。
9	教職員研修センター運営事業（調査研究）	教職員研修センター	本市検証改善委員会にて、全国学力・学習状況調査の結果から見えた本市のよさと課題を吟味することにより、各学校における授業づくり、教育活動等の改善につなげる。
10	親子絵本ふれあい事業	子育て支援課 【参考】	親子で本に慣れ親しむきっかけを作り、乳幼児の情操教育や健全育成につなげるために、乳幼児への絵本の読み聞かせによる「本に慣れ親しむ場の提供」と「絵本の配布」を行う。
11	言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）	学校教育課	学校図書館に学校司書を配置し、発達段階に合った本を読む環境を整える。
12	図書館自主事業	市立図書館	子供たちをはじめ、市民の読書活動を推進するため、関係団体等と連携・協力し、各種イベントや講座の開催、企画展示の充実を図る。
13	言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置） 【再掲】	学校教育課	学校図書館に学校司書を配置し、児童生徒の読書活動の充実を図るとともに、学校司書に対する研修を通じてレファレンス等の能力向上を図る。
14	図書館資料整備事業	市立図書館	生涯学習や情報の拠点として、多様化する市民ニーズを踏まえながら、図書資料の収集、整理・保存に努める。
15	図書館電子化推進事業	市立図書館	電子図書館を整備し、電子書籍のコンテンツの充実と利用促進に努めるとともに、デジタル化した郷土資料等の公開を進める。
16	図書館サービス拡充事業	市立図書館	レファレンス機能の強化や、インターネット等の活用により、市民ニーズに対応した多様なサービスの充実を図る。

第2項 グローバルな視点を持つ人の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
17	言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】	学校教育課	授業や学校活動におけるALTとの交流を通じて、児童生徒の国際社会の一員として主体的に行動する態度・能力の醸成を促進する。
18	国際理解教育推進事業	市立高校	国際感覚豊かな人材を育成するため、生徒の国際理解を深める一助として常勤のALTを採用し、生きた英語の習得を目指す。
19	国際理解教育体験事業	市立高校	国際感覚豊かな人材を育成するため、生徒の国際理解を深める一助として、沼津市国際交流協会のプログラムによる、姉妹都市カラマズー市へのホームステイ研修に参加する生徒（中等部、高校）の費用を補助する。（隔年実施）
20	言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】	学校教育課	学習指導要領に基づき授業が行われる小学3年生以上に加え、小学校1・2年生に対してもALTを配置する等、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。
21	みんなで受けよう！英検事業	学校教育課	小学校1年生から中学校3年生までの英語学習の成果を自ら図る機会として、中学校卒業程度の英語力を必要とする実用英語技能検定（英検）3級の検定料を補助する。
22	国際理解教育推進事業【再掲】	市立高校	国際感覚豊かな人材を育成するため、生徒の国際理解を深める一助として常勤のALTを採用し、生きた英語の習得を目指すほか、沼津市国際交流協会のプログラムによる、姉妹都市カラマズー市へのホームステイ研修に参加する生徒（中等部、高校）の費用を補助する。（隔年実施）
23	国際理解教育体験事業【再掲】	市立高校	英語に慣れ親しむきっかけをつくることを目的に、幼児とその保護者及び小学4年生までを対象とした英語教室の開催や、親子で楽しめる英語を使ったプログラムを実施する。
24	イングリッシュデビュー事業	生涯学習課	参加者が自ら学び考える力や様々な物、事への興味・関心・意欲の向上を図ることを目的に、英語を使用した体験活動を軸としたイングリッシュアドベンチャーを実施する。
25	青少年体験学習推進事業（イングリッシュアドベンチャー）	生涯学習課	

第3項 知を支える教育環境の充実

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
26	言語教育による表現力・読解力育成事業（小中一貫教育）	学校教育課	小中一貫教育により、9年間の小中の教育課程において学びの「継続性」「連続性」を確保することにより、児童生徒に学力が着実に身に付くことを目指す。
27	児童生徒指導訪問事業	学校教育課	問題行動、不登校、虐待、特別支援、いじめ等、指導上困難を抱えた児童生徒について状況を的確に把握した上で、小学校から中学校まで共通の考え方による問題解決につなげる。
28	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（小中連携）	学校教育課	「コミュニティ・スクール」の推進により、校区単位の小中学校にて統一した学校運営方針を策定し、学校と地域の連携協働に向けた体制整備を図る。
29	中高一貫教育推進事業（中高の連携）	市立高校	校長一人体制の下、中等部及び高校の連携協力体制の充実を図り、中高一貫教育を推進する。
30	ICT活用教育推進事業【再掲】	学校教育課	1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワーク等を有効活用した教育を展開するため、教職員のICT活用能力の向上とともに、ソフト面の充実を図る。
31	市立高校ICT活用教育推進事業	市立高校	外部模試とICTを活用した学習課題の把握や、学力向上委員会の分析結果や手帳活用による自己管理能力の向上を目指す。
32	ICT活用教育推進事業【再掲】	学校教育課	クラウドサービスを利用した採点管理や、校務支援システムを利用した成績管理等、ICT環境を積極的に活用することにより教職員の負担軽減を図る。
33	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（教員の支援）	学校教育課	児童生徒支援員等を各学校に配置することにより、教職員が授業に専念できる環境を確保する。
34	学校給食公会計化推進事業	学校教育課	学校給食費の徴収事務等を学校から市に移管し、教職員が徴収や滞納整理等に要していた時間を児童生徒一人一人に向き合う時間に向けることを可能にすることにより、教職員の負担軽減及び教育環境の充実を図る。

35	教科指導研究事業	学校教育課	教科等ごとに指導リーダーを中心とした研究に取り組むとともに、外部識者等による研修会を実施することにより、教職員全体の指導力の底上げを図る。
36	教職員研修センター運営事業	教職員研修センター	「成長したい」と教職員自らが思うきっかけとなる研修を目指し、適時、集合研修や個別支援訪問、自主参加型研修等を実施する。
37	学校規模・学校配置適正化推進事業	教育企画課	児童生徒にとって、よりよい教育環境の整備と、教育の質の更なる充実を目指し、学校規模・学校配置の適正化を推進する。
38	学校施設整備事業	学校管理課	
39	小中学校営繕・改修事業 (教室環境の充実)	学校管理課	
40	小中学校営繕・改修事業 (安全対策)	学校管理課	よりよい教育環境を目指して、計画的に施設整備を推進するとともに、児童生徒の安全を確保し、事故の発生を防止するための日常的な維持補修を行う。
41	小中学校営繕・改修事業 (施設整備)	学校管理課	
42	市立高校施設改修事業	市立高校	市立高校の施設整備を推進し、生徒等の安全確保や良好な教育環境の維持及び向上を図る。
43	市民大学開設事業	生涯学習課	様々な分野から一流の講師を招く学習会である市民大学等を開催することで、市民に対し広い視野と新たな視点を提供し、市民の生涯学習活動を支援する。
44	生涯学習推進事業 (「さんさんだより」の発行)	生涯学習課	広報紙やSNSを活用し、生涯学習情報を発信する。
45	図書館電子化推進事業【再掲】	市立図書館	電子図書館を整備し、電子書籍のコンテンツの充実と利用促進に努めるとともに、デジタル化した郷土資料等の公開を進める。
46	地域、保育所、学校等との連携の強化	市立図書館	地区センターや、学校等、各種機関・施設等と連携し、子供たちをはじめ、市民の読書環境の向上とサービスの充実に努める。
47	図書館自主事業【再掲】	市立図書館	子供たちをはじめ、市民の読書活動を推進するため、関係団体等と連携・協力し、各種イベントや講座の開催、企画展示の充実に努める。
48	歴史民俗資料館管理運営費 (特別展・企画展開催事業)	文化振興課	所蔵する歴史・民俗資料を適切に保存管理するほか、所蔵する国の重要有形民俗文化財である漁具コレクションの中から、毎年種類ごとにテーマを変えて企画展を開催する。
49	明治史料館管理運営費 (企画展開催事業)	文化振興課	明治期を中心とした歴史資料を収集し、適切に収蔵保存するとともに、毎年、市民にとって魅力あるテーマの企画展を開催し、歴史や文化について学習する機会を提供する。
50	戸田造船郷土資料博物館管理運営事業	文化振興課	造船やロシアとの交流にかかる地域特有の歴史を後世に伝えていくため、地域学習の拠点として学校や地域との連携を図りながら、戸田地区の貴重な歴史資料を保存するとともに、公開展示により活用を推進する。

第2節 豊かな心の育成
第1項 社会と関わる力の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
51	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（小中一貫教育）	学校教育課	小中一貫教育やコミュニティ・スクールの推進により、中学校区を単位とした家庭・地域の教育力の向上を図るとともに、他者との出会い、関わりを通じて生活習慣の確立を図る。
52	沼津市幼児教育研究協議会補助金（幼児期・学齢期の円滑な接続に配慮したカリキュラムの編成）	学校教育課 子育て支援課	幼児期における生活習慣の習得に向けた指導等、市内幼稚園・保育所・認定こども園が連携して、幼児教育の向上に向けた研究協議に取り組む沼津市幼児教育研究協議会に対して補助を実施する。
53	幼稚園運営管理事業【再掲】	子育て支援課 【参考】	大平幼稚園の運営管理を行うとともに、子供たちが安全で安心な生活を送ることができるよう施設の維持管理を適正に行う。
54	言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】	学校教育課	児童生徒の「聞く力」「話す力」の向上を図りつつ、コミュニケーション能力や感性・情緒の基盤である言語能力を育成するため、「読解の時間」と「英語の時間」からなる特別な教育課程である「言語科」の授業を実践する。
55	沼津市幼児教育研究協議会補助金（幼児期・学齢期の円滑な接続に配慮したカリキュラムの編成）【再掲】	学校教育課	幼児期と学齢期が接続する小学1年生1学期までに必要な言語能力のための指導等、市内幼稚園・保育所・認定こども園が連携して、幼児教育の向上に向けた研究協議に取り組む沼津市幼児教育研究協議会に対して補助を実施する。
56	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（職業体験等）	学校教育課	地域の様々な場面で活躍する人材を活用した講演や体験学習等を通じて、生きる力を育む。
57	中高一貫教育推進事業（キャリア教育）	市立高校	中高6年間の進路シラバスの活用、「総合的探究の時間」、生徒の進路希望に応じたキャリアガイダンス、進路講座等の実施を通じ、自ら進路を切り拓く生徒を育成する。
58	伝統技能体験事業	商工振興課 【参考】	大工・左官・板金などの技能披露や体験教室を実施し、若年層における技能尊重の機運醸成を図る。
59	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（実践的環境教育）	学校教育課	地域を取り巻く環境に関して、その環境を支える地域人材による講演や体験学習を通じて、環境に目を向ける契機づくりとする。
60	地球温暖化対策推進事業	環境政策課 【参考】	環境問題の意識付けや環境に関する知識の習得を図ることを目的に、アースキッズ事業を実施する。
61	環境を大切に作る人づくり推進事業	環境政策課 【参考】	脱炭素社会や循環型社会、自然共生社会をテーマとしたぬまづ環境教室及びぬまづ親子環境教室を開催する。
62	自然環境保全事業	環境政策課 【参考】	本市のかけがえのない自然環境を保全するため、生物多様性に富むエリアにおいて、地域や学校と連携した希少生物の調査、環境学習会等を実施する。
63	生活環境保全事業	環境政策課 【参考】	狩野川水系水質保全協議会沼津支部が主催する水生生物観察会において、川にすむ生き物を採集し、その種類により水質を判定する環境学習を実施する。
64	SDGs教育推進事業	学校教育課	持続可能な世界の実現に向けて、SDGsに関する教育を推進する。
65	言語教育による表現力・読解力育成事業（言語科）【再掲】	学校教育課	授業や学校活動におけるALTとの交流を通じて、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、児童生徒の国際理解を深める教育を推進する。
66	国際理解教育推進事業【再掲】	市立高校	国際感覚豊かな人材を育成するため、生徒の国際理解を深める一助として常勤のALTを採用し、生きた英語の習得を目指す。
67	国際理解教育体験事業【再掲】	市立高校	国際感覚豊かな人材を育成するため、生徒の国際理解を深める一助として、沼津市国際交流協会のプログラムによる、姉妹都市カラマズー市へのホームステイ研修に参加する生徒（中等部、高校）の費用を補助する。（隔年実施）
68	郷土の歴史と偉人学習事業	文化振興課	文化財センターほか各博物館が、小中学校と連携して、施設や史跡の見学、講師派遣、体験学習を実施することで、児童生徒自らが学習し、郷土への誇りを育む機会をつくる。特に、明治史料館においては、近隣地区の小中学生を対象に郷土の偉人「江原素六」をテーマにした「調べ学習」を実施する。
69	博物館所蔵古文書等調査整理事業	文化振興課	地域の歴史を伝える貴重な資料である古文書を適切に収蔵・保存するとともに、計画的な解読整理を進めていく。

70	史跡等活用事業	文化振興課	整備が完了した長浜城跡、帯笑園をはじめ、市内各所に所在する文化財を啓発するため情報発信するとともに、住民と協働し地域の宝として活用を図る。また、文化財センターを拠点として、児童生徒を対象に文化財にかかる体験イベントを実施するほか、市民を対象に文化財めぐりや出前講座などを開催し、文化財の魅力をPRする。
71	地域史保存活用事業	文化振興課	市史等の頒布をすることで市民の本市の歴史について理解を深めるとともに、編さん時の資料をデータ化するなど適切な整理保存と、廃棄される行政文書から歴史的な意義のあるものを抽出し保存する。また、市民から寄せられる本市の歴史に関する問い合わせ等に応じるなど歴史学習や調査研究を支援する。
72	消費者行政経費	生活安心課 【参考】	消費者市民社会の形成のため、自立した消費者の育成を目指して、消費者教育推進計画に基づき消費生活に関する正確な知識や的確な判断力を身に付けられるよう学びの機会を積極的に提供していく。
73	地震防災啓発事業	危機管理課 【参考】	自助・共助の視点で地震防災対策を推進するため、地震防災強化月間や防災とボランティア週間、出前講座等において啓発を行う。
74	自主防災会活性化事業	危機管理課 【参考】	自主防災会の充実、強化のため、防災指導員等への研修の充実を図る。また、防災意識の持続を図るため、防災講座を開催するとともに、女性防災リーダー育成のため、講演会やワークショップを開催する。
75	防災訓練事業	危機管理課 【参考】	大規模災害に備え、避難、初期消火、応急救護など防災活動に必要な知識や技術の習得を目指し、総合防災訓練や地域防災訓練、津波避難訓練を実施する。
76	青少年教育推進事業	生涯学習課	市内の青少年育成団体に補助金を交付し、青少年健全育成活動を支援する。
77	青少年体験学習推進事業	生涯学習課	ゆめとびら舟山を活用し、小学生、中学生から青年が関わる宿泊体験型学習であるゆめとびら体験塾及びイングリッシュアドベンチャーを実施する。

第2項 社会を生き抜く力の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
78	学校安全計画の作成及び取組	学校教育課	各学校における防犯体制の整備と児童生徒の安全確保のため、各学校の実態に合わせた防犯・防災計画を作成し、計画に基づく訓練等を実施する。
79	救急救命研修事業	学校教育課	教職員の救急時対応能力の向上を図るため、救命講習会を実施する。
80	地震防災啓発事業【再掲】	危機管理課 【参考】	自助・共助の視点で地震防災対策を推進するため、地震防災強化月間や防災とボランティア週間、出前講座等において啓発を行う。
81	自主防災会活性化事業【再掲】	危機管理課 【参考】	自主防災会の充実、強化のため、防災指導員等への研修の充実を図る。また、防災意識の持続を図るため、防災講座を開催するとともに、女性防災リーダー育成のため、講演会やワークショップを開催する。
82	防災資機材整備事業	危機管理課 【参考】	毛布や災害時トイレ処理セット、非常食、発電機など避難所運営、避難生活に必要な資機材を整備する。
83	防災訓練事業【再掲】	危機管理課 【参考】	大規模災害に備え、避難、初期消火、応急救護など防災活動に必要な知識や技術の習得を目指し、総合防災訓練や地域防災訓練、津波避難訓練を実施する。
84	通学路安全推進事業	学校教育課	専門家を交えた通学路の点検や安全対策の立案、交通安全教育等を通じて、児童生徒の通学時の安全確保を図る。
85	交通安全父母の会連合会補助事業	生活安心課 【参考】	交通事故を未然に防止することを目的に、交通安全意識を幼児及び保護者に向け体験を主とした研修を実施する団体への補充を行う。
86	交通安全推進事業	生活安心課 【参考】	交通安全意識の向上を図ることを目的に、街頭指導や広報活動、交通安全教室、講習会などを実施する。

87	学校安全計画の作成及び取組【再掲】	学校教育課	各園、各学校における防犯体制の整備と児童生徒の安全を確保するため、園や学校の実態に合わせた防犯・防災計画を作成し、計画に基づく訓練等を実施する。
88	防犯まちづくり事業	生活安心課【参考】	犯罪のないまちを実現するため、警察・地域・行政が連携した啓発活動、地域防犯組織への支援、防犯教室の開催を行う。
89	青少年教育センター運営事業	青少年教育センター	青少年の非行、犯罪被害の未然防止を図るため、補導活動及び環境浄化活動等を実施する。
90	ICT活用教育推進事業【再掲】	学校教育課	児童生徒1人1台端末の整備やクラウドサービスを利用した学習の推進により、緊急時にも学びを止めない体制を構築する。
91	市立高校施設改修事業【再掲】	市立高校	市立高校の施設整備を推進し、生徒等の安全確保や良好な教育環境の維持及び向上を図る。
92	ICT活用教育推進事業【再掲】	学校教育課	学校と保護者が連携し、安全な使用方法等についての指導や注意喚起を図る。
93	市立高校ICT活用教育推進事業【再掲】	市立高校	ホームページを通じ市立高のメディアポリシーを周知し、家庭との連携を強化する。また、情報の授業を中心に他教科や学級活動において情報モラルやメディアリテラシーについて学び、SNS等の適切な利用ができるよう指導する。
94	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（職業体験等）【再掲】	学校教育課	キャリア教育の観点を踏まえつつ、自らが「地域を形成する者」の一人として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら地域の課題解決を主体的に担う意識の高揚を図る。
95	青少年健全育成推進事業（わたしの主張大会、高校生しゃべり場inぬまづ、新成人議会）	生涯学習課	各世代の意見や考えを共有する場として、わたしの主張大会、高校生しゃべり場inぬまづ、新成人議会を開催する。
96	生涯学習推進事業（出前講座）	生涯学習課	市職員が講師となり、消費生活に関する正確な知識や確かな判断力を身に付けるための出前講座を実施する。
97	消費者行政経費事業【再掲】	生活安心課【参考】	自立した消費者の育成を目指し、消費生活に関する正確な知識や確かな判断力を身に付けるための教育機会の充実を図る。
98	消費生活相談員による消費者教育出前講座の実施	市立高校	よりよい消費生活の実現を目指し、日々の暮らしで利用している金銭・もの・時間・空間などの生活資源を適切に判断できるよう、家庭科の授業や出前講座を実施する。

第3項 自他を尊重する心の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
99	私立幼稚園協会補助金	学校教育課	幼児期の自己肯定感の醸成につながる親子の触れ合いを創出する「おやこんぼフェスタ」を開催する沼津市私立幼稚園協会に対して、補助を行う。
100	家庭児童相談事業	こども家庭課【参考】	家庭において、保護者が子供と向き合い受容できる、また子供自身も自分が必要とされている実感が持てるなど、愛情を注ぐ養育ができるよう相談を受け、支援していく。
101	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（福祉体験等）	学校教育課	地域資源としての社会福祉施設等を活用した体験学習等を通じて、思いやりの心や社会奉仕の精神等を育む。
102	中高一貫教育推進事業（総合学習、探究活動）	市立高校	総合学習（求道）や探究活動の取組の中で、多様な個性を認め、協働して課題解決のできる生徒を目指す。
103	多文化共生推進事業	地域自治課【参考】	外国人住民のための日本語講座や防災講座の実施及び国際交流を深めるためのイベントを開催する。
104	男女共同参画推進事業	地域自治課【参考】	性の多様性（SOGI）の理解を深める啓発及び働き方改革推進のための講座を開催する。
105	いじめ対策生徒指導推進事業	学校教育課	各学校における「学校いじめ防止基本方針」に基づき、対策の現状及び課題等を把握し、いじめ・不登校対策連絡協議会において意見を求めることで、効果的な対策の実施を図る。
106	青少年対策事業	生涯学習課	青少年問題に関わる機関・団体及び行政の代表者で青少年問題協議会を構成し、青少年の非行防止、健全育成の総合的施策について協議を行う。
107	青少年健全育成事業	生涯学習課	青少年健全育成のための地域活動を推進するため、青少年を健やかに育てる会の活動支援、こどもかけこみ110番の家プレート設置の支援等を実施する。 各世代の意見や考えを共有する場として、わたしの主張大会、高校生しゃべり場inぬまづ、新成人議会を開催する。
108	成人式事業	生涯学習課	青少年を健やかに育てる会等の関係者を中心とした地域運営のもと、地域特性を活かした二十歳の集いを実施する。

109	青少年教育推進事業【再掲】	生涯学習課	青少年育成団体に補助金を交付し、青少年健全育成活動を支援する。
110	青年教育推進事業	生涯学習課	青年が個人の教養や技術を身に付けるとともに、地域での社会貢献の意識を高めることを目的として、教養講座や交流活動を実施する。
111	ゆめとびら舟山運営管理経費	生涯学習課	青少年及びその指導者の集団研修と社会教育活動の場である「ゆめとびら舟山」を管理運営する。
112	各種団体補助金	生涯学習課	地域で活動する社会教育団体に補助金を交付し、社会教育活動を支援する。
113	青少年教育センター運営事業【再掲】	青少年教育センター	青少年の非行、犯罪被害の未然防止を図るため、補導活動及び環境浄化活動等を実施する。

第4項 感性豊かな心の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
114	沼津市幼児教育研究協議会補助金（世代間・地域との交流の促進）	学校教育課	学齢期につながる資質・能力を育むための異年齢交流や地域交流の促進等、市内幼稚園・保育所・認定こども園が連携して幼児教育の向上に向けた研究協議に取り組む沼津市幼児教育研究協議会に対して補助を実施する。
115	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（交流活動等）	学校教育課	日本の伝統文化や郷土文化に触れる等により、感性や情操を豊かにする。
116	庄司美術館管理運営事業	文化振興課	市内唯一の美術館として、市民が気軽に美術鑑賞できる機会を提供するとともに、文化全般の振興を目的として音楽イベントなどを開催する。
117	若山牧水記念館管理運営事業	文化振興課	沼津ゆかりの歌人若山牧水を通して本市特有の文学風土に触れる機会を提供するとともに、児童生徒に短歌に親しむことができるよう学校教育と連携して短歌コンクールを実施する。
118	芹沢光治良記念館管理運営事業	文化振興課	作家芹沢光治良の業績等を顕彰し周知することを目的として、芹沢光治良に関する企画展を開催するとともに、市民ギャラリーを文化活動団体に開放することにより、広く本市の文化振興を図っていく。また、出前講座等により外部に向けた普及啓発活動を行う。
119	図書館資料整備事業【再掲】	市立図書館	生涯学習や情報の拠点として、多様化する市民ニーズを踏まえながら、図書資料の収集、整理・保存に努める。
120	図書館電子化推進事業【再掲】	市立図書館	電子図書館を整備し、電子書籍のコンテンツの充実と利用促進に努めるとともに、デジタル化した郷土資料等の公開を進める。
121	親子絵本ふれあい事業【再掲】	子育て支援課【参考】	親子で本に慣れ親しむきっかけを作り、乳幼児の情操教育や健全育成につなげることを目的に、乳幼児への絵本の読み聞かせによる「本に慣れ親しむ場の提供」と「絵本の配布」を行う。
122	言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）【再掲】	学校教育課	図書館司書によるレファレンス機能の強化により、読書環境の充実を図る。
123	地域、保育所、学校等との連携の強化【再掲】	市立図書館	地区センターや、学校等、各種機関・施設等と連携し、子供たちをはじめ、市民の読書環境の向上とサービスの充実に努める。
124	言語教育による表現力・読解力育成事業（学校司書配置）【再掲】	学校教育課	各学校の年間計画における読書の時間を位置付け、図書館の授業等における活用により、子供が本に親しむ時間を確保する。
125	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（主体的体験等）	学校教育課	地域での体験活動や見学、学校行事等における関わり合いを通じて、新たな気づきをもたらすことができるよう、体験活動の充実を図る。
126	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（主体的体験等）【再掲】	学校教育課	地域での体験活動や見学、学校行事等における関わり合いを通じて、新たな気づきをもたらすことができるよう、体験活動の充実を図る。
127	中高一貫教育推進事業（総合的探究活動）	市立高校	生徒一人一人が自分で課題を立て、情報を集め、分析して表現できる力を育てるとともに、多様化する社会においてグループで協働する力を育成する。また、市立高の使命として持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成を図る。

128	芸術文化振興事業	文化振興課	市民などによる芸術活動の発表と鑑賞の機会を提供し、本市の文化芸術の振興を図るため、芸術祭を開催する。また、若い世代の文化活動を奨励するため、全国高等学校総合文化祭の全国大会に参加する高校生に激励金を支給する。
129	まちなかコンサート開催事業	文化振興課	誰もが気軽に質の高い音楽を楽しめるよう、まちなかでコンサートを実施して、文化振興に向け市民文化意識を高める。
130	文学のまちづくり推進事業	文化振興課	芹沢光治良記念館、若山牧水記念館を中心に、文学資源を活用し、多くの文人たちと関わりを持つ、本市特有の文化的風土や魅力を市内外に広く発信する。
131	魅力ある文化芸術発信事業	文化振興課	芹沢光治良記念館、庄司美術館、若山牧水記念館、市民文化センターと協力して、文化芸術イベントを実施するとともに、本市で開催される文化イベント全般について情報発信する。
132	市民文化センター管理運営事業	文化振興課	質の高い芸術文化を鑑賞する場として、また、日頃の文化活動の練習や発表する場として、市民に提供できるよう適切に管理運営していく。また、施設建設から経年しているため、適切に設備を更新や修繕するとともに、改修工事の計画について検討する。
133	庄司美術館管理運営事業 【再掲】	文化振興課	市内唯一の美術館として、市民が気軽に美術鑑賞できる機会を提供するとともに、文化全般の振興を目的として音楽イベントなどを開催する。
134	若山牧水記念館管理運営事業 【再掲】	文化振興課	沼津ゆかりの歌人若山牧水を通して本市特有の文学風土に触れる機会を提供するとともに、児童生徒が短歌に親しむことができるよう学校教育と連携して短歌コンクールを実施する。
135	芹沢光治良記念館管理運営事業 【再掲】	文化振興課	作家芹沢光治良の業績等を顕彰し周知することを目的として、芹沢光治良に関する企画展を開催するとともに、市民ギャラリーを文化活動団体に開放することにより、広く本市の文化振興を図っていく。また、出前講座等により外部に向けた普及啓発活動を行う。

第3節 健やかな体の育成
第1項 体力の向上

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
136	幼稚園運営管理事業【再掲】	子育て支援課 【参考】	大平幼稚園の運営管理を行うとともに、子供たちが安全で安心な生活を送ることができるよう施設の維持管理を適正に行う。
137	部活動推進事業	学校教育課	中学生が部活動等の各種大会に参加することを積極的に援助し、青少年の健全育成を推進する。
138	部活動推進事業【再掲】	学校教育課	中学生が部活動等の各種大会に参加することを積極的に援助し、青少年の健全育成を推進する。
139	いきいきスポーツ推進事業	ウィズスポーツ課 【参考】	健康スポーツ祭を開催し、健康度を高める重要性や体力測定による体力レベルの確認など、多くの市民に運動に親しむ機会を提供するとともに運動の必要性を啓発していく。
140	体力づくり教室運営事業	ウィズスポーツ課 【参考】	市民総スポーツを目標に、市民体育館、勤労者体育センター、B&G海洋センターで開催する体力づくり教室への参加や、トレーニング室の利用を通じて誰もが運動に親しむ機会を提供する。
141	健康づくり推進事業	健康づくり課 【参考】	市民の健康寿命の延伸を目的に、幅広い世代に向けて、自発的な健康づくりの実践を促す取組を進める。

第2項 健康の保持増進

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
142	学校保健会事業費交付金	学校教育課	学校健診講習会等の研修会を実施し、指導の充実を図る。
143	薬学講座	学校教育課	児童生徒が薬物乱用の恐ろしさについて認識を深めるとともに、乱用防止に対する意識を向上するよう講座を開催する。
144	学校保健関係事務経常経費	学校教育課	養護教諭や栄養教諭が、学校医等と連携し、学校における保健管理と指導により、児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図る。また、児童生徒の健康や食に関する正しい理解と適正な判断力を養うための指導を行う。
145	健康づくり推進事業【再掲】	健康づくり課 【参考】	市民の健康寿命の延伸を目的に、幅広い世代に向けて、自発的な健康づくりの実践を促す取組を進める。
146	成人健康教育・相談事業	健康づくり課 【参考】	市民が自ら正しい知識による健康づくりを実践できるよう、健康教育、健康相談、訪問指導を実施する。
147	食育推進事業	学校教育課	栄養教諭による授業等、学校教育の様々な場面を通じて食育を推進する。
148	学校給食衛生管理事業	学校教育課	学校給食の衛生管理を万全にし、児童生徒に安全安心な学校給食を提供する。
149	地産地消研究事業	学校教育課	「ふるさと給食の日」等を活用し、学校給食に地場産物を積極的に取り入れて、地元への愛着と食に対する理解を深める。
150	食育推進事業	健康づくり課 【参考】	市民一人一人が生涯にわたって望ましい食との関わり方を身に付け、健康な心と体を保ち、豊かな人間性を育む食育活動を推進する。
151	食育や地産地消に関する事業	農林農地課 【参考】	地産地消の定着化を図るため、学校給食へ提供する地場農産物の品目数を拡大する。また、生産者が講師となり、農産物の特徴やその栽培方法等を子供たちに伝える食育授業や、子供たちが生産者の圃場を訪問し、収穫体験等を通じ、地産地消や食育への理解を深める食育DAYキャンプを実施する。
152	魚食普及・地産地消推進事業	水産海浜課 【参考】	「水産業振興推進事業」において、次代を担う児童・生徒をはじめとする市民を対象に魚食普及と地産地消を周知喚起する。

第2章 地域総がかりで取り組む教育

第1節 地域が学びを育て、学びが地域を育てるまちの推進

第1項 郷土を愛する心の育成

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
153	郷土の歴史と偉人学習事業【再掲】	文化振興課	文化財センターほか各博物館が、小中学校と連携して、施設や史跡の見学、講師派遣、体験学習を実施することで、児童生徒自らが学習し、郷土への誇りを育む機会をつくる。特に、明治史料館においては、近隣地区の小学生を対象に郷土の偉人「江原素六」をテーマにした「調べ学習」を実施する。
154	沼津の魅力発信推進事業	広報課【参考】	ぬまづの宝100選を中心としたインナープロモーションの推進によりシビックプライドの醸成を図る。
155	歴史民俗資料館管理運営費（特別展・企画展開催事業）【再掲】	文化振興課	歴史民俗資料館を適切に維持管理するほか、所蔵する国の重要有形民俗文化財である漁具コレクションの中から、毎年種類ごとにテーマを変えて企画展を開催する。
156	明治史料館管理運営費（企画展開催事業）【再掲】	文化振興課	明治期を中心とした歴史資料を収集し、適切に収蔵保存するとともに、毎年、市民が関心を持てるテーマの企画展を開催し歴史や文化について学習する機会を提供する。
157	戸田造船郷土資料博物館管理運営事業【再掲】	文化振興課	造船やロシアとの交流にかかる地域特有の歴史を後世に伝えていくため、地域学習の拠点として学校や地域との連携を図りながら、戸田地区の貴重な歴史資料を保存するとともに、公開展示により活用を推進する。
158	博物館所蔵古文書等調査整理事業【再掲】	文化振興課	地域の歴史を伝える貴重な資料である古文書を適切に収蔵・保存するとともに、計画的な解読整理を進めていく。
159	史跡等保全整備事業	文化振興課	歴史的な価値のある興国寺城跡及び高尾山古墳、松城家住宅、また、国天然記念物「大瀬崎ジャクシン樹林」を保存活用するため、計画の策定など整備や活用に向けた検討を行う。整備の過程にあっても、文化財の価値の啓発イベントや情報発信を実施する。
160	史跡等活用事業【再掲】	文化振興課	整備が完了した長浜城跡、帯笑園をはじめ、市内各所に所在する文化財を啓発するため情報発信するとともに、住民と協働し地域の宝として活用を図る。また、文化財センターを拠点として、児童生徒を対象に文化財にかかる体験イベントを実施するほか、市民を対象に文化財めぐりや出前講座などを開催し、文化財の魅力をPRする。
161	地域史保存活用事業【再掲】	文化振興課	市史等の頒布をすることで市民の本市の歴史について理解を深めるとともに、編さん時の資料をデータ化するなど適切な整理保存と、廃棄される行政文書から歴史的な意義のあるものを抽出し保存する。また、市民から寄せられる本市の歴史に関する問い合わせ等に応じるなど歴史学習や調査研究を支援する。
162	図書館資料整備事業（地域資料の情報提供）【再掲】	市立図書館	生涯学習や情報の拠点として、多様化する市民ニーズを踏まえながら、図書資料の収集、整理・保存に努める。

第2項 地域における教育の推進

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
163	社会教育振興事業（自信がもてる子育て講座・家庭教育講座支援事業・家庭教育支援チーム出前講座）	生涯学習課	市民の子育てに対する悩み、不安を軽減するため、家庭教育について学ぶ機会を提供する。
164	家庭児童相談事業【再掲】	こども家庭課【参考】	家庭において、保護者が子供と向き合い受容できる、また子供自身も自分が必要とされている実感が持てるなど、愛情を注ぐ養育ができるよう相談を受け、支援していく。
165	児童虐待防止対策事業	こども家庭課【参考】	市民や関係者の児童虐待防止の理解と推進を目的とした講演会の開催と啓発活動を実施する。
166	地域子育て支援事業	子育て支援課【参考】	公立施設の支援センターと私立の支援センター、子育てボランティア団体と連携を取りながら、沼津市の子育ての輪の拡充を図る。
167	母子教育相談・乳幼児健康診査事業	健康づくり課【参考】	乳幼児健康診査や各種相談、保健・育児指導、家庭訪問等を通じ、妊娠期から乳幼児を育てる母親の支援と子供のより良い発達・発育を促すとともに、発達障害、疾病や養育上の問題等の早期発見及び対応を行う。

168	社会教育振興事業（家庭教育講座支援事業）	生涯学習課	保護者団体が行う、家庭教育講座の開催を支援する。
169	沼津市PTA連絡協議会運営費補助事業	生涯学習課	沼津市PTA連絡協議会に補助金を交付し、PTA活動を支援する。
170	地域子育て支援事業【再掲】	子育て支援課【参考】	公立施設の支援センターと私立の支援センター、子育てボランティア団体と連携を取りながら、沼津市の子育ての輪の拡充を図る。
171	青少年を健やかに育てる会運営費補助金	生涯学習課	青少年を健やかに育てる会に補助金を交付し、青少年の健全育成活動を支援する。
172	地域コミュニティ事業	地域自治課【参考】	地域の人材育成のため、地域人材育成講座を実施するほか、各地域コミュニティが次世代のコミュニティリーダーを育成するため、コミュニティカレッジ（静岡県主催）へ関係者を参加させる際の参加費を助成する。
173	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（コミュニティ・スクールの推進）	学校教育課	コミュニティ・スクールの導入・推進により、学校運営に地域が総がかりで取り組む体制づくりを図る。
174	生涯学習推進事業（地域学校協働本部設置）	生涯学習課	地域学校協働本部の導入・推進により、学校運営に地域が総がかりで取り組む体制を作る。
175	子どもの居場所づくり推進事業	子育て支援課【参考】	地域住民が主体となって、放課後を過ごす子どもの居場所づくり等のため、放課後子ども教室事業を実施する。
176	スポーツ推進委員の活動支援	ウイズスポーツ課【参考】	地域スポーツ活動の中心的な役割を担うスポーツ推進委員の活動を支援する。
177	学校開放事業（屋外運動場・体育館）	生涯学習課	地区毎に委嘱している管理指導員や学校と連携し、市内各地区の学校施設等を地域の方々に開放する。
178	スポーツ広場整備事業	ウイズスポーツ課【参考】	借り上げた地域の空き地等を、地域住民の健康、スポーツを推進するための場（スポーツ広場）として整備する自治会に対し、施設整備補助を行う。また既存のスポーツ広場へのグラウンド砂の搬入を行う。
179	いきいきスポーツ推進事業【再掲】	ウイズスポーツ課【参考】	仲間とともに身体を動かすことの楽しさを共有し、健康・体力づくりへの意識を高め、生活習慣の改善に取り組めるように身近な施設である各地区センターを会場にした教室を開催する。

第2節 生涯を通じた学びの推進
第1項 学び続ける人への支援

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
180	生涯学習推進事業（生涯学習地域推進員育成・各講師派遣・さんさん学習フェスティバル）	生涯学習課	生涯学習地域推進員と連携し、地域における学習機会の提供を行う。まちの識者、出前講座、地域学習講師等各種講師派遣事業を実施する。市民の自己学習成果の発表の場であるさんさん学習フェスティバルを開催する。
181	社会教育振興事業（高齢者学級）	生涯学習課	高齢者が、生きがいのある明るく健康的な社会生活を送ることをねらいとして、高齢者学級（万年青大学・寿大学）を開設する。
182	生涯学習推進事業（まちの識者）	生涯学習課	特技や知識をもった人をまちの識者として登録し、市民の生涯学習活動の支援を行う。
183	社会教育振興事業	生涯学習課	講座・講演会等を開催するにあたり、手話通訳の配置や車いす設置等の環境整備を推進する。また、ユニバーサルデザインを意識した情報発信に努める。
184	市民大学開設事業	生涯学習課	
185	生涯学習推進事業	生涯学習課	
186	図書館資料整備事業【再掲】	市立図書館	生涯学習や情報の拠点として、多様化する市民ニーズを踏まえながら、図書資料の収集、整理・保存に努める。
187	図書館電子化推進事業【再掲】	市立図書館	電子図書館を整備し、電子書籍のコンテンツの充実と利用促進に努めるとともに、デジタル化した郷土資料等の公開を進める。
188	地域、保育所、学校等との連携の強化【再掲】	市立図書館	地区センターや、学校等、各種機関・施設等と連携し、子供たちをはじめ、市民の読書環境の向上とサービスの充実に努める。
189	スポーツ振興事業	ウイズスポーツ課【参考】	沼津市体育協会やスポーツ関係団体と連携し、行政と各団体等が一体となってスポーツ振興を推進するとともに、指導者の育成に努め、誰もが気軽に安心して快適にスポーツを楽しめる生涯スポーツの推進を図る。
190	アスリート連携事業	ウイズスポーツ課【参考】	本市のスポーツ振興の基本理念の一つである「みるスポーツ」を推進するため、本市にゆかりのあるトップアスリートによる教室を開催する。
191	沼津サイクルツーリズム推進事業	ウイズスポーツ課【参考】	東京2020大会をきっかけとしたサイクリングやフェンシング、地域に根差したJリーグクラブなどのスポーツコンテンツを磨き上げ、市民がスポーツに関心を寄せ、スポーツに親しめる環境を整える。
192	アスクラロ沼津ホームタウン推進事業	ウイズスポーツ課【参考】	
193	フェンシングのまち沼津推進事業	ウイズスポーツ課【参考】	
194	屋外運動場夜間照明施設整備事業	ウイズスポーツ課【参考】	地域住民が夜間にスポーツ活動を行うことが出来るよう、各地区の学校施設等の運動場に設置してある夜間照明施設を、地区の管理指導員や学校と連携し利用者の安全性と利便性を確保するため、適切に維持管理する。
195	社会体育施設運営事業	ウイズスポーツ課【参考】	市民体育館・B&G海洋センター等の施設をより安全で快適に利用できるよう施設の整備、充実を図る。
196	新屋内温水プール整備事業	ウイズスポーツ課【参考】	耐震性が低い老朽化した現屋内温水プールを除却し、新中間処理施設の整備に併せ隣接地に新屋内温水プールを整備する。
197	総合体育館整備事業	ウイズスポーツ課【参考】	令和5年1月に供用開始する総合体育館が市民にとってより利用しやすい施設となるよう、開設に向け準備作業を進める。
198	いきいきスポーツ推進事業【再掲】	ウイズスポーツ課【参考】	競技スポーツをはじめ健康体力づくりの指導者を支援しスポーツ活動の充実を図る。
199	スポーツ関係団体補助金	ウイズスポーツ課【参考】	官民一体となってスポーツ振興を推進するとともに、スポーツ活動を支える人材の育成や充実を図るため、沼津市体育協会、地区体育委員会などのスポーツ関係団体に補助金を交付する。

第2項 学びの連続性の確保

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
200	沼津市幼児教育研究協議会補助金（園間の連携）	学校教育課 子育て支援課	市内の公私立幼稚園・保育所・認定こども園で構成される沼津市幼児教育研究協議会に対して補助を行い、各園同士の連携の強化を図る。
201	幼保小連携協議会	教育企画課	幼稚園・保育所・認定こども園等・小学校の相互の理解を図り、連携を深めることを目的に、幼保小連携協議会を設置し会議を開催する。

第3項 誰一人取り残さない支援体制の構築

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
202	多様な保育サービス事業	子育て支援課 【参考】	低年齢児や外国人児童に対する保育、保護者の就労形態の多様化などによる延長保育など、様々な保育サービスに対する需要に対応するため、民間保育所等に補助金を交付することで、保育環境の整備及び受け入れ態勢の確保を図っていく。
203	児童発達支援センター運営費	子育て支援課 【参考】	児童発達支援施設1か所（みゆき）の専門業務の委託や、建物機械警備、設備保守点検など、子供たちが安全で安心な生活を送ることができるよう、施設の運営及び維持管理を適正に行う。
204	就学支援事業	学校教育課	心身に障害を有する幼児の特別支援学校・特別支援学級・通級による指導への適正な就学支援を行う。
205	母子教育相談・乳幼児健康診査事業【再掲】	健康づくり課 【参考】	乳幼児健康診査や各種相談、保健・育児指導、家庭訪問等を通じ、妊娠前から乳幼児を育てる母親の支援と子供のより良い発達・発育を促すとともに、発達障害、疾病や養育上の問題等の早期発見・対応を行う。
206	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（外国人児童生徒支援）	学校教育課	国際室の設置、外国人児童生徒支援員及び日本語学習支援員の配置により、外国人児童生徒の学習や学校生活へのサポートの充実及び保護者・指導者への適切な支援を図る。
207	特別支援教育推進事業	学校教育課	発達障害が疑われる児童生徒の支援のため、臨床心理士等が巡回相談により指導助言を行い、障害等による困り感を持つ児童生徒に応じた支援を行う。
208	就学者介助費用補助事業	学校教育課	小中学校の通常学級に在籍する肢体不自由等の児童生徒に対する介助員による介助費用に対して補助を行う。
209	教育相談推進事業	青少年教育センター	子供の社会的な自立を図るため、電話相談、面接相談を基本に専門家対応、相談指導学級通級、外部機関との連携等を実施する。
210	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（教育相談）	学校教育課	小中学校において、不登校児童生徒への支援や相談室等を利用する児童生徒への支援を行えるよう、児童生徒支援員を配置する。
211	SDGs教育推進事業【再掲】	学校教育課	持続可能な世界の実現に向けてSDGsに関する教育を推進する。
212	男女共同参画推進事業	地域自治課 【参考】	性の多様性（SOGI）の理解を深める講座を開催する。
213	学校教育・家庭教育「地域総がかり」推進事業（教育相談）【再掲】	学校教育課	小中学校において、不登校児童生徒への支援や相談室等を利用する児童生徒への支援を行えるよう、児童生徒支援員を配置する。
214	教育相談推進事業【再掲】	青少年教育センター	子供の社会的な自立を図るため、電話相談、面接相談を基本に専門家対応、相談指導学級通級、外部機関との連携等を実施する。
215	居場所づくりコーディネート事業	こども家庭課 【参考】	ひとり親家庭の子供だけではなく、支援を必要とする全ての子供を対象に、基本的な生活習慣習得支援、学習支援や食事の提供等を行う子供の居場所づくりを推進する。 （令和4年度から）
216	児童虐待防止対策事業	こども家庭課 【参考】	要保護児童対策地域協議会を運営し、児童虐待について学校等関係機関と情報を共有し、連携を強化することで、その防止に努めるとともに、発生時には速やかに対応する。

第3節 人づくりとまちづくりの一体的な推進

第1項 自分らしいライフスタイルを実現できるまちづくりとの連携

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
217	沼津の魅力発信推進事業【再掲】	広報課【参考】	ぬまづの宝100選を中心としたインナープロモーションの推進によりシビックプライドの醸成を図る。
218	多文化共生推進事業【再掲】	地域自治課【参考】	外国人住民のための日本語講座や防災講座の実施及び国際交流を深めるためのイベントを開催する。
219	男女共同参画推進事業【再掲】	地域自治課【参考】	働き方改革推進のための講座を開催する。
220	公民連携リノベーションまちづくり推進事業	まちづくり政策課【参考】	公民連携の手法による地域資源を生かしたまちの価値向上や、まちづくりを担う人材の育成を目的に、遊休不動産等の既存ストックの有効活用を促進するリノベーションまちづくりを推進する。

第2項 地域の宝を活かすまちづくりとの連携

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
221	沼津の魅力発信推進事業【再掲】	広報課【参考】	ぬまづの宝100選を中心としたインナープロモーションの推進によりシビックプライドの醸成を図る。
222	沼津の魅力満喫事業	観光戦略課【参考】	学校の授業等において、本市の魅力である自然や文化、地域のお祭り等の観光資源を活用した取り組みを実施することにより、郷土の魅力への関心や興味、地域への愛着を育むとともに、認知度の向上につなげる。
223	まちなみ景観形成推進事業（景観まちづくり学習）	まちづくり指導課【参考】	学校の授業等において、本市の自然、まちなみ、歴史資源等を知ることと併せ、郷土の魅力を構成する景観への興味関心を促し、良好な景観形成に対する意識を醸成する。
224	沼津サイクルツーリズム推進事業【再掲】	ウイズスポーツ課【参考】	東京2020大会をきっかけとしたサイクリングやフェンシング、地域に根差したJリーグクラブなどのスポーツコンテンツを磨き上げ、本市への誘客促進により地域活性化を図る。
225	アスルクラロ沼津ホームタウン推進事業【再掲】	ウイズスポーツ課【参考】	
226	フェンシングのまち沼津推進事業【再掲】	ウイズスポーツ課【参考】	

第3項 安全・安心のまちづくりとの連携

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
227	防災訓練事業【再掲】	危機管理課【参考】	大規模災害に備え、避難、初期消火、応急救護など防災活動に必要な知識や技術の習得を目的に、総合防災訓練や地域防災訓練、津波避難訓練を実施する。
228	交通安全父母の会連合会補助事業【再掲】	生活安心課【参考】	交通事故を未然に防止することを目的に、交通安全意識を幼児及び保護者に向け体験を主とした研修を実施する。
229	交通安全推進事業【再掲】	生活安心課【参考】	交通安全意識の向上を図ることを目的に、街頭指導や広報活動、交通安全教室、講習会などを実施する。
230	防犯まちづくり事業【再掲】	生活安心課【参考】	犯罪のないまちを実現するため、警察・地域・行政が連携した啓発活動、地域防犯組織への支援、防犯教室の開催する。

第4項 環境と共生する持続可能なまちづくりとの連携

No.	主な事業等	担当課	主な事業の内容
231	なぎさクリーン事業	水産海浜課【参考】	本市の変化に富んだ美しい海岸線において、清潔で快適な「なぎさ」を確保するため、日常清掃や荒天時の漂着流草木等の処理及び段差等の整正を実施する。
232	地球温暖化対策推進事業【再掲】	環境政策課【参考】	環境問題の意識付けや環境に関する知識の習得を図ることを目的に、アースキッズ事業を実施する。
233	環境を大切に作る人づくり推進事業【再掲】	環境政策課【参考】	脱炭素社会や循環型社会、自然共生社会をテーマとしたぬまづ環境教室及びぬまづ親子環境教室を開催する。
234	自然環境保全事業【再掲】	環境政策課【参考】	本市のかけがえのない自然環境を保全するため、生物多様性に富むエリアにおいて、地域や学校と連携した希少生物の調査、環境学習会等を実施する。
235	生活環境保全事業【再掲】	環境政策課【参考】	狩野川水系水質保全協議会沼津支部が主催する水生生物観察会において、川にすむ生き物を採集し、その種類により水質を判定する環境学習を実施する。